

2025 SEASON

TEAM



この道の先に

NIPPO



ROTA
Lorenzo

BRAET
Vito

BARRÉ
Louis

VAN BOVEN
Luca

KAMP
Alexander

GUALDI
Simone

ロードレース（日曜日）
出場予定メンバー

JAPAN CUP

世界の超一流選手が集うワンディレース

宇都宮ジャパンカップ サイクルロードレース



アジア最高峰のワンディレースで、毎年会場には大勢のファンが集い、シーズン最後のビッグレースの行方に熱狂します。長いシーズンを終えた選手たちはファンサービスも旺盛で、会場では日本のファンとの交流を楽しんでいる姿に出会えます。

● 宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース

10月17日（金）チームプレゼンテーション

スタート 18:25 宇都宮市オリオンスクエア

10月18日（土）クリテリウム | 33.75km

スタート 15:40 宇都宮市大通り周回コース

フィニッシュ 16:30 頃 宇都宮市大通り周回コース

10月19日（日）ロードレース | 144.2km

スタート 10:00 宇都宮市森林公園周回コース

フィニッシュ 13:40 頃 宇都宮市森林公園周回コース

ツール・ド・九州 デポーターが区間優勝!

今年で3回目の開催を迎えた「[マイナビ ツール・ド・九州 2025](#)」が10月10日から13日まで九州各地で開催されました。今年はNIPPOがサポートするアンテルマルシェ・ワンティがベルギーから育成チームに所属する今村駿介と島崎将男をメンバーに迎えて初参戦。欧州のプロチームとともに連日季節外れの厳しい暑さのもとハイレベルなレースを展開するなかで、熊本阿蘇で開催された第2ステージで、22才のベルギー人選手ドリース・デポーターがチームメートの好アシストを受けて、登坂スプリントを制してプロ初勝利を挙げました。九州出身・パリ五輪代表の今村は、第1ステージの落車で負傷するアクシデントに見舞われながらも、地元での大きな声援を受け、最終日までアグレッシブに動き、チームの活躍を支えました。

チームはメンバーを数名入れ替え、今週末に開催する「[宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース](#)」に挑みます。



阿蘇の大地を舞台としたダイナミックな第2ステージで優勝したデポーター（上）



10月10日～13日開催

マイナビ ツール・ド・九州 2025

長崎、福岡、熊本、宮崎、大分と九州5県を駆け抜けた今年のマイナビツール・ド・九州。NIPPOは新人賞のプレゼンターとして大会を支え、各ゴール会場ではブースを出展し、チームグッズをプレゼントしました。初日の佐世保クリテリウムでは、選手たちがブースを訪問。NIPPO社員の皆さまから激励を受けました。